

防水カップ式デジタル風速計
CW-70

取扱説明書

このたびは当社の防水カップ式デジタル風速計をお求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みいただいた後もこの取扱説明書を大切に保存されることをおすすめします。

保 証 書

株式会社 カスタム
印ス会

保 証 規 定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。

2. 本保証書は、日本国内でのみ有効です。

3. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。

a 不適当な取扱い、使用による故障

b 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障

c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障

d その他当社の責任とみなされない故障

型 番	CW-70	シリアルNo.	
保証期間 年 月 日 より1ヵ年			
お 客 様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販 売 店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

安全にご使用いただくために

本器をご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。
故障や破損の際は、購入された販売店までご連絡ください。

- ⚠ 警告

人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
- ⚠ 注意

人が傷害または財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

⚠ 警告

- 指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わない。
落下や過度の衝撃、振動を与えない。
本器を破損したり重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 故障が疑われる場合は使用しない。
使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。
- 本器の分解、改造は行わない。
修理が必要な場合は、購入された販売店にお問合せください。
- 本器を加熱したり火中に投入しない。
破裂による火災、怪我の恐れがあります。
- 危険物、発火物、爆発の恐れがある場所では使用しない。
重大事故を引き起こす恐れがあります。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置く。
万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

- 電池の液が目に入ったり皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
失明や皮膚に障害を起こす恐れがありますので、医師の治療を受けてください。

- 電池の液は舐めない。
万一、舐めた場合はすぐにうがいをして、医師に相談してください。

- 電池を火に入れたり、加熱、分解、改造をしない。
絶縁物やガス排出弁などを損傷させ、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

- 電池のプラス、マイナスを逆にして使用しない。
充電やショートなどで異常反応を起こし、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

- 付属の電池を充電しない。
充電すると漏液、発熱、破裂の恐れがあります。

- 電池のプラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管をしない。
電池がショートした状態になり、過電流が流れたりして電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しない。
電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

- 使い切った電池はすぐ本器から取り出す。
使い切った電池を本器に入れたまま長時間放置すると、電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破裂させたり、本器を破損させる恐れがあります。

- 本器が濡れている時や湿気の多い場所では電池を交換しない。
また濡れた手で電池を交換しない。
感電の危険があります。

- 指定されている電池以外は使用しない。

- 電池を交換する際は、必ず電源を切ってから行う。

- 長期間使用しない場合には、本器から電池を取り出す。
電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破裂させたり、本器を破損させる恐れがあります。

⚠ 注意

- 高温や低温、直射日光が当たるところ、車中、湿気やホコリの多いところでの使用や保管はしない。
本器は精密な電子部品で作られています。

- 周囲に雑音を発生させる装置のある場所、急激な温度変化のある場所では使用しない。
表示が不安定になったり、誤差の原因となります。
また、低温からの急激な温度変化では、結露の原因となります。

- 外部の強力なノイズ等により測定ができなくなった場合、表示に異常が発生した場合は本器の電源を切る。
しばらくしてから電源を入れなおしてください。

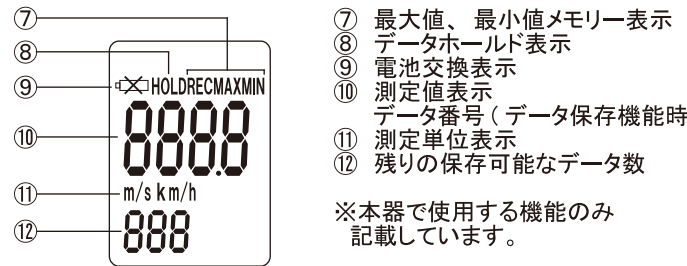
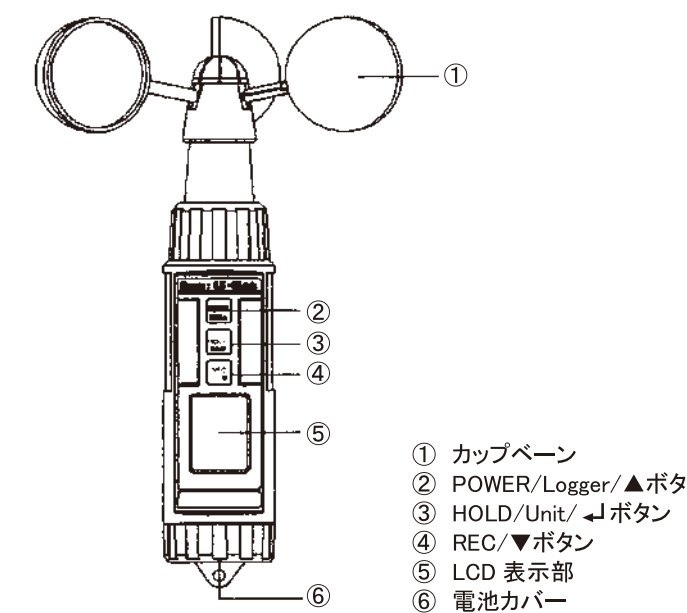
防水について

本器は完全防水構造ではありません。本器を水に浸けたり、長時間直接水や埃がかからない様にご覧ください。機能低下や故障の原因になります。

1. 特長

- 防塵防水規格IP65準拠
- データホールド(表示値固定)機能
- 最大値、最小値メモリー機能
- 100ポイントデータメモリー機能
- オートパワーオフ機能(10分、解除不可)
- 風速測定単位切替：m/sまたはkm/h

2. 各部の名称



※本器で使用する機能のみ記載しています。

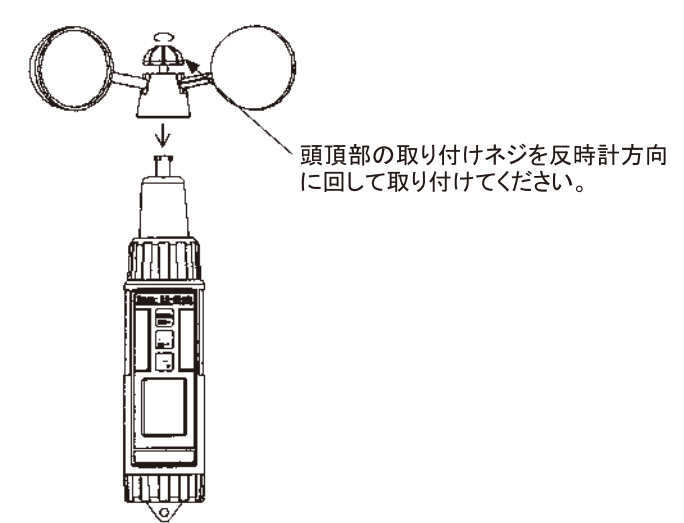
3. 仕様

一般仕様	
表示	液晶表示
サンプリング	1回/秒
センサー	カップペーン式
測定単位	m/s、km/h
その他機能	データホールド機能 REC機能(最大値、最小値メモリー) データ保存機能(100ポイント)
防塵防水規格	IP65準拠
オートパワーオフ機能	約10分(解除不可)
電源	単4形乾電池×4本
使用温湿度	0～+50℃、80%RH以下 (但し、結露のないこと)
寸法	本体:W40×H190×D32 mm カップペーン:φ135 mm(回転径)
重量	本体部:約180g(電池を含む)
付属品	取扱説明書、収納ケース

本器の仕様および外観は、改良の為予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。
本器に付属の電池は試供品です。市販の通常の電池よりも電池寿命が短いことがあります。

電氣的性能			
測定単位	測定範囲	分解能	精度
m/s	0.9 ～ 35.0 m/s	0.1 m/s	±2%±0.2 m/s
km/h	3.2 ～ 126 km/h	0.1 km/h	±2%±0.8 km/h

4. カップペーンの取り付け方法

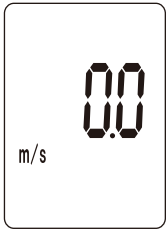


5. 測定を始める前に

開梱したらすぐにキズや変色など外観上の異常や付属品に欠品がないかを確認してください。
万一、不具合がありましたら購入された販売店までご連絡ください。
本製品のご購入時は、電池が同梱されていますので、後述の「電池の交換」をご参照の上、電池を入れ、動作確認を行ってください。
本器に付属の電池は試供品です。市販の通常の電池よりも電池寿命が短い事があります。

6. 測定方法

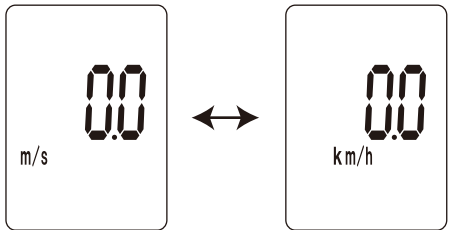
- ① 「POWER」ボタンをやや長めに押し電源を入れます。
- ② 風に対してカップペーンが垂直にあたる様にします。
本体の LCD 表示部に測定値が表示されます。



7. 風速単位の設定

「HOLD」ボタンを長押しすると、風速測定単位が“m/s”と“km/h”の順に切り替わります。測定したい単位が表示されている時に「HOLD」ボタンから手を離してください。

※設定した測定単位は電源を切っても保持されています。
※LCD 表示部に“HOLD”、“REC”が表示されている時は測定単位の変更はできません。
“HOLD”、“REC”の表示を消してから変更してください。



8. データホールド機能

測定中に「HOLD」ボタンを押すと“HOLD”が表示され、その時の測定値が固定表示されます。
もう一度「HOLD」ボタンを押すと“HOLD”の表示が消え、通常の測定モードに戻ります。



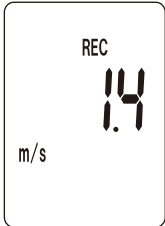
9. REC機能(最大値、最小値メモリー)

この機能は測定値の最大値、最小値の記録、表示をします。

- ① 本器を測定対象の風が当たる状態に設置してください。
※本器のカップペーンが回転している状態にしてください。

- ② 「REC」ボタンを押してください。
“REC”が表示され風速値の記録を開始します。

“REC”が表示されている時、自動的に風速の最大値、最小値が本体内のメモリーに記録されます。



注意: “REC”の表示中は常に最大値、最小値の記録を行っています。
“REC”表示中に本器を測定対象から離してカップペーンの回転が止まったり、あるいは更に強い風が当たったりすると、その時の風速値を最小値、最大値として記録します。
必ず測定対象の風に当てている状態で以下の操作で最大値、最小値の確認を行ってください。

- ③ “本器に風が当たっている状態で”「REC」ボタンを押すと“REC”と“MAX”が表示され、メモリーされている最大値が表示されます。



- ④ 更にその状態で「REC」ボタンを押すと“REC”と“MIN”が表示され、メモリーされている最小値が表示されます。



- ⑤ 改めて最大値、最小値を記録する時は、「HOLD」ボタンを押して“REC”表示のみにしてください。
それまでに記録していた最大値、最小値をクリアして改めて最大値、最小値の測定を行います。

- ⑥ REC 機能を解除する時は「REC」ボタンを長押ししてください。
“REC”が消えて通常測定モードに戻ります。

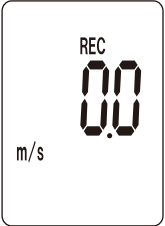
※REC 機能動作中は電源オートパワーオフ機能と「POWER」ボタンは動作しません。電源を切る時は「REC」ボタンを長押しして REC 機能を解除してから電源を切ってください。

10. データ保存機能

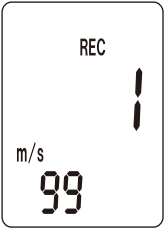
この機能は最大 100 ポイントのデータを保存し、呼び出し表示することができます。

データの保存

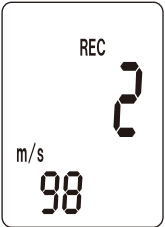
- ① 「POWER」ボタンをやや長めに押し電源を入れます。
- ② 「REC」ボタンを押すと“REC”が表示されます。



- ③ 測定中にデータを保存したいところで「Logger▲(POWER)」ボタンを押すと、その時点の風速が記録されます。
画面には中段に保存したデータ番号、下段には残りの保存可能なデータ数が表示されます。
(右図は 1 個目のデータを保存し、残り 99 個のデータを保存できる事を示しています。)
※約 1 秒データ番号を表示した後、風速表示に戻ります。



- ④ 続けてデータを保存するときは繰り返し「Logger▲(POWER)」ボタンを押してください。
画面中段の保存データ番号が一つずつ増え、残りの保存可能なデータ数が一つずつ減ります。
(右図は 2 個目のデータを保存し、残り 98 個のデータを保存できる事を示しています。)

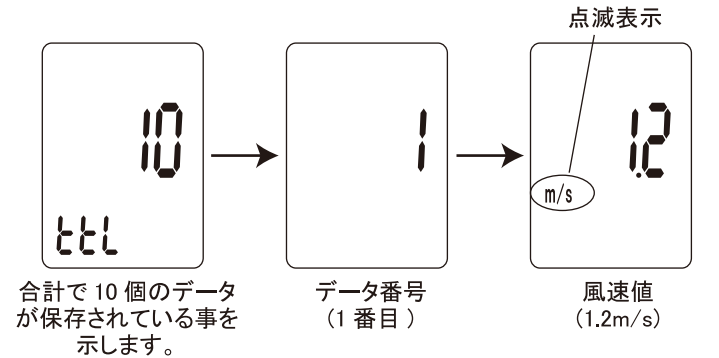


- ⑤ データ保存機能を解除するには「REC」ボタンを 2 秒以上長押ししてください。“REC”表示が消えて通常測定モードに戻ります。

保存データの呼び出し

- ① 通常測定モード(“REC”表示が消えている状態)で「HOLD」ボタン→「▼(REC)」ボタンの順に押してください。画面に保存されたデータの総数が表示されます。

- ② 保存されているデータの総数が表示された後、データ番号 1 とその測定値が続けて表示されます。

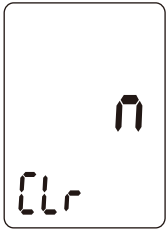


- ③ 「▲(POWER/Logger)」ボタンと「▼(REC)」ボタンで保存されたデータを呼び出します。最初に保存データ番号が表示され、その後測定値が表示されます。
「▲」ボタンで新しいデータを表示し、「▼」ボタンで古いデータを表示します。
保存データ表示中は測定単位 (m/s) が点滅表示します。

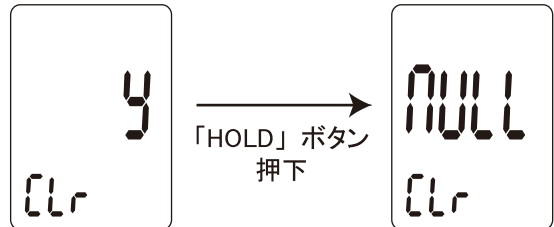
- ④ 保存データ呼び出しモードを解除する時は「HOLD」ボタンを押してください。測定単位が点滅から点灯に変わり通常測定モードに戻ります。

保存データの削除

- ① 電源が切れた状態で「POWER」ボタンと「REC」ボタンを同時に長押ししてください。
画面に“CLr”と“n”が表示されたら両方のボタンから指を離してください。



- ② 「▼(REC)」ボタンを押して“n”を“y”に変えて「↓(HOLD)」ボタンを押します。
“nuLL”と表示されて保存データが消去されます。



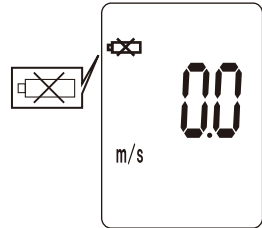
※“n”のまま「HOLD」ボタンを押すと保存したデータを消去せずに通常測定モードになります。

11. メンテナンス

電池の交換

LCD表示部に $\times$ が点灯したら電池の残量が少ない合図です。
また、表示部に何も表示されない場合は、電池が本器を駆動するのに十分な電圧に達していませんので電池の交換を行ってください。
電源を切ってから電池の交換を行ってください。

- ① 電池蓋を反時計方向に回して外してください。
 - ② 本体内部の電池抑え板を開け古い電池を取り出します。
 - ③ 新しい単4乾電池4本を本体内部、電池抑え板の刻印表示に合わせ交換します。
 - ④ 電池抑え板を元の様に戻し、電池蓋を締めます。
- ※防水性が無くなりますので、本体ネジ部の防水リングを外さない様にご注意ください。



日常のお手入れ

本器に付着した汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
汚れがひどい時は、薄い中性洗剤溶液を浸し、固く絞った柔らかい布で拭き、その後乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
研磨剤やアルコール、シンナー、ベンジンなどの揮発性溶液は表面仕上げを傷めたり、機能の低下や故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。